

軽い！ 曲がる！ 割れない！ 次世代太陽電池を開発している 株式会社PXPと「脱炭素社会の実現に向けた連携協定」を締結します

次世代太陽電池の活用により、再生可能エネルギー等の利活用や脱炭素化に向けたエネルギーの転換を推進し、脱炭素社会の実現を図るため、市内において最先端の次世代太陽電池を研究・開発している株式会社PXPと連携協定を締結します。協定の締結に当たり、次のとおり協定締結式を行います。

1 協定締結式

- (1) 日 時 令和7年3月7日（金）午前10時から
- (2) 場 所 相模原市役所本庁舎2階 第1特別会議室
- (3) 出席者 株式会社PXP 代表取締役社長 くりやがわ さとる 栗谷川 悟 氏
相模原市長 本村 賢太郎
- (4) その他 取材を希望される場合は、会場に直接お越しください。

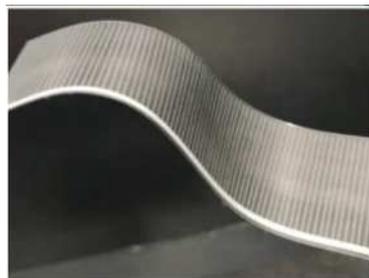
2 連携内容

- (1) 次世代太陽電池を通じた脱炭素の普及・啓発に関する事項
- (2) 公共施設等における次世代太陽電池の実証実験に関する事項
- (3) 次世代太陽電池を通じた脱炭素教育に関する事項
- (4) その他次世代太陽電池に関する事項

株式会社PXPについて

株式会社PXP（緑区西橋本5-4-21 さがみはら産業創造センター内）は、次世代太陽電池を研究・開発している企業です。

PXPが開発を手掛ける次世代太陽光パネルはカルコパイライト型であり、政府が開発・利用を強く支援しているペロブスカイト型太陽光パネルとは異なる波長の光を捉えます。そのため、両方の太陽光パネルを重ねて用いると、更に発電効率が向上します。



株式会社PXPが開発する次世代太陽光パネル

